

拡大版②

厚生労働省政策立案ワークショップ 第5弾 超高齢社会、労働力人口の減少に立ち向かう「まちづくり」

今回は、総合職事務系を志望する学生を対象とした、〔拡大版〕政策立案ワークショップ@本省「超高齢社会、労働力人口の減少に立ち向かう「まちづくり」」のご案内です。

我が国は、少子高齢化と言われて久しく、都心部においても地方においても、これまでとは違った様々な複合的な課題を生じています。これらの複合的な課題は、単に介護施設をいくつ作れば解決するとか、そういった次元の問題ではありません。

様々な分野にまたがる課題を解決し、人々が暮らしやすい「まち」をつくる。そのために、厚生労働省でできることとは。単なる政策立案にとどまらず、政策というツールをつかった「まちづくり」を体験してみませんか。

【日時等】

「超高齢社会、労働力人口の減少に立ち向かう「まちづくり」

日時：平成27年2月18日(水)14:00～19:30

場所：厚生労働省本省(詳細はご応募頂いた方に追ってお知らせいたします。)

内容：政策担当補佐より、基礎的な現状やデータについて講義した後、学生の皆さん同士でグループとなり、課題解決のための政策はいかなるものか、議論し、発表してもらいます。学生同士の質疑なども経て、政策担当補佐より皆さんの政策案に対する講評や、現在厚労省が進めている政策についての紹介、皆さんとの政策論議等を行います。

【応募方法】

・参加には事前申込みが必要です。以下の応募フォーム又はQRコードから予約をお願いします。
お申し込みいただけるのは、第4弾と第5弾のうち、どちらか一方になりますので、フォーム上で選択してください。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/abf22858333556>

※ 応募多数の場合は抽選となります。応募〆切は2月4日(水)です。

【注意事項】

・入館のため身分証をお持ちください。服装は自由です。

